

新庁舎建設等特別委員会 参考資料

令和5年5月10日

本庁舎耐震補強可能性調査について

資 料

1	本庁舎耐震補強可能性調査について	1
2	庁舎整備の方向性について	2

議会事務局

1. 本庁舎耐震補強可能性調査について

1 調査期間

約5か月（現地調査1か月、解析作業3か月、報告書作成1か月）

2 調査内容

- ・現地調査：コンクリート強度試験、中性化試験、飛来塩分試験
- ・現状の I_s 値算定
- ・補強目標の I_s 値への補強方法検討
- ・補強概算工事費の算出
- ・施工方法の検討
- ・施工期間の検討
- ・長寿命化対策案（躯体、設備）の検討及び概算工事費の算出
- ・津波対策の検討

【参考資料】

昭和61年度の本庁舎耐震診断結果（補強前）と平成13・14年度本庁舎防災対策工事実施（補強後）の I_s 値（構造耐震指標）について

	X方向（南北方向）		Y方向（東西方向）	
	補強前	補強後	補強前	補強後
5階	1.76	0.847	1.72	0.832
4階	0.20	0.557	0.61	0.633
3階	0.20	0.599	0.33	0.506
2階	0.18	0.568	0.27	0.515
1階	0.15	0.589	0.24	0.527
地下	0.28	0.564	0.21	0.520

2. 庁舎整備の方向性について

